

会社概要

マルイグループ

本社 〒708-8505岡山県津山市上河原209-4
TEL.0868-35-0160
創業 昭和6年2月
設立 昭和33年8月
資本金 3,000万円(株式会社マルイ)

代表者 代表取締役社長 松田欣也
売上高 495億円(令和4年度マルイグループ)
従業員 2,660人(令和4年度マルイグループ)
事業内容 スーパーマーケットチェーン、食品全般、
日用雑貨、惣菜商品製造 他

マルイグループ企業一覧

株式会社マムハートホールディングス

岡山県津山市上河原209-4 TEL.0868-35-0160

株式会社マルイ

本部 岡山県津山市上河原209-4 TEL.0868-35-0160

岡山県

イーストランド店 岡山県津山市川崎147 TEL.0868-26-3131
勝央店 岡山県勝田郡勝央町岡22-1 TEL.0868-38-2111
ウエストランド店 岡山県津山市二宮71 TEL.0868-28-4545
志戸部店 岡山県津山市林田160-8 TEL.0868-23-6010
高野店 岡山県津山市高野山西437 TEL.0868-26-7155
勝山店 岡山県真庭市三田149-1 TEL.0867-44-2000
ノースランド店 岡山県津山市上河原160-2 TEL.0868-22-2355
湯郷店 岡山県美作市湯郷123 TEL.0868-73-6223
大福店 岡山県岡山市南区大福350-2 TEL.0868-282-9122
勝北店 岡山県津山市新野東1142番1 TEL.0868-36-3381
アルティ店 岡山県真庭市久世2415番地 TEL.0867-41-0117
総社店 岡山県津山市山北29-5 TEL.0868-20-1213

株式会社サンインマルイ

本部 岡山県津山市上河原209-4 TEL.0868-35-0160

鳥取県

湖山店 鳥取県鳥取市湖山町東1-122-1 TEL.0857-31-3770
薬師町店 鳥取県鳥取市薬師町51 TEL.0857-39-1167
宮長店 鳥取県鳥取市宮長28 TEL.0857-51-7888
国府店 鳥取県鳥取市国府町新通り町3丁目301-1 TEL.0857-30-4147
アプト店 鳥取県東伯郡琴浦町八橋371 TEL.0858-49-5811
上井店 鳥取県倉吉市伊木254-1 TEL.0858-26-4147
車尾店 鳥取県米子市車尾3丁目6-1 TEL.0859-37-3558
両三柳店 鳥取県米子市両三柳58-2 TEL.0859-37-2812
Heart Market マルイ米子しんまち店 鳥取県米子市西福原2-1-10 TEL.0859-21-0035
安倍店 鳥取県米子市安倍103-1 TEL.0859-29-6611

島根県

浜山通り店 島根県出雲市渡橋町1158 TEL.0853-25-8866

株式会社バッカス

本部 岡山県津山市上河原209-4 TEL.0868-35-3622
イーストランド店 岡山県津山市川崎147 TEL.0868-26-1249
ウエストランド店 岡山県津山市二宮71 TEL.0868-28-2388
ノースランド店 岡山県津山市上河原160-2 TEL.0868-22-1310
勝央店 岡山県勝田郡勝央町岡18-1 TEL.0868-38-2551
勝山店 岡山県真庭市三田149-1 TEL.0867-44-5523
湖山店 鳥取県鳥取市湖山町東1-123 TEL.0857-31-3775
宮長店 鳥取県鳥取市宮長28 TEL.0857-53-6770
アプト店 鳥取県東伯郡琴浦町八橋371 TEL.0858-49-5868

株式会社ランディーズ

本部 岡山県津山市上河原209-4 TEL.0868-35-0160
(ダイソーランディーズ)
イーストランド店 岡山県津山市川崎147 TEL.0868-21-0489
ノースランド店 岡山県津山市小原129-3 TEL.0868-22-0618
宮長店 鳥取県鳥取市宮長28 TEL.0857-53-6265
国府店 鳥取市国府町新通3丁目301-1 TEL.0857-50-0225
(喜久屋書店)
津山店 岡山県津山市小原129-37 TEL.0868-35-3700
国府店 鳥取市国府町新通3丁目301-1 TEL.0857-51-1288
(倉式珈琲店)
ナチュラルガーデンマルイ国府店 鳥取市国府町新通り3丁目301-1 TEL.0857-51-0310

株式会社エスマート

本部 鳥取県鳥取市湖山町北3丁目303 TEL.0857-28-3721

鳥取県

鳥取南IC店 鳥取県鳥取市河原町布袋198-1 TEL.0858-85-3977
田園町店 鳥取県鳥取市田園町4丁目142番地3 TEL.0857-39-4649
湖山店 鳥取県鳥取市湖山町北6丁目262 TEL.0857-28-3939
川端店 鳥取県鳥取市川端2丁目206 TEL.0857-27-1611
緑町店 鳥取県鳥取市立川6丁目325 TEL.0857-23-7076
末広店 鳥取県鳥取市末広温泉町462-5 TEL.0857-23-8222
桜谷店 鳥取県鳥取市正蓮寺109 TEL.0857-21-6666
吉成店 鳥取県鳥取市吉成大字大曲779-1 TEL.0857-51-7117
ついの店 鳥取県鳥取市桂木251番地-1 TEL.0857-37-4649
浜村店 鳥取県鳥取市気高町浜村783-906 TEL.0857-82-4641
徳尾店 鳥取県鳥取市徳尾173-7 TEL.0857-36-4649
打吹店 鳥取県倉吉市住吉町74-1 TEL.0858-23-0511

岡山県

河辺店 岡山県津山市河辺903 TEL.0868-26-4649

株式会社わたなべ生鮮館

本社 岡山県岡山市南区泉田三丁目3番11号 TEL.086-222-4147

福富いちば 岡山県岡山市南区福富東2丁目32-38 TEL.086-265-4147
城東店 岡山県岡山市東区中尾295 TEL.086-278-5147
下中野店 岡山県岡山市北区下中野1222-1 TEL.086-805-1147
泉田店 岡山県岡山市南区泉田三丁目2番32号 TEL.086-212-1147
玉野店 岡山県玉野市田井3丁目1188-1 TEL.0863-32-4147
庭瀬店 岡山県岡山市北区平野920 TEL.086-292-1234
高松店 岡山県岡山市北区門前372-1 TEL.086-905-0023
柳川いちば 岡山県岡山市北区中山下1-4-113 TEL.086-222-1147
上の町店 岡山県岡山県倉敷市児島上の町1丁目14-8 TEL.086-474-2633
宇野店 岡山県玉野市宇野4丁目9-1 TEL.0863-33-5100

株式会社ハートデリカ

岡山県津山市戸島893-15 TEL.0868-28-3370

株式会社美作国電力

岡山県津山市上河原209-4 TEL.0868-24-5577

株式会社アントレ

岡山県津山市上河原209-4 TEL.0868-35-2151

株式会社アクトスライフプランニング

岡山県津山市上河原209-4 TEL.0868-35-0160
アクトスWill_G ノースランド 岡山県津山市上河原160-2 TEL.0868-35-0500
アクトス Will_G マルイ国府 鳥取県鳥取市国府町新通り3丁目301-1
マルイ国府店商業棟2階 TEL.0857-29-5600

株式会社マルイアットホーム

岡山県津山市上河原209-4 TEL.0868-35-0160
マムハート保育園並木町 岡山県岡山市南区並木町一丁目141 TEL.086-230-7170

To eat is to live. We believe that food is an essential part of life.

We are passionate about our community and are dedicated to enriching its dining experiences.

MARUI

「食」でつなぐ
まち・ひと・こころ

Report

2023

01- 社長メッセージ

Challenge for Specialty

地域循環型の未来に向けて。

03~ 特集

GOOD FOOD MARKET

MARU COLLA

鳥取にて3年半ぶりに開催!

写真:2022マルコラTシャツアート

19- マルイ2022トピックス

いつも、地域の人々の暮らしのそばに。
マルイグループ

05~

食の専門家集団

17-

マルイのDX

11-

マルイのSDGs

スーパーマーケット
MARUI マルイ

<https://www.maruilife.co.jp/>



発行日/2023年5月21日 ©2023 MARUI Co.,Ltd.

※この冊子は地球にやさしい印刷方法で作成されています。
※本誌に掲載されている画像等の無断転載はご遠慮ください。



これからの
マルイについて。

2016年からスタートした計画に沿って
より**スペシャリティ**に
進化していきます。

地域の「食の専門家集団」となること。
それが**スーパーマーケットの使命**です。

単に売り手と買い手の関係ではなく、ともに
新たな価値観を創造していきたい。

「価値のあるものを提供する」それこそが
地域に根付く**マルイの存在意義**です。

Challenge for Specialty

地域循環型の未来に向けて。

拡大路線から循環型への変革期である現在。
IT・AIによる効率化を図りながら、
環境配慮にも引き続き取り組むことが企業の社会的な責任です。
それとともに創業以来、変わることのない想いを大切に、
地域とつながり、地域の中で循環する仕組みをつくり、
地域の皆様とともに発展する持続可能な社会の一員として貢献し続けます。

代表取締役 松田 欣也

経営基本方針

私たちマルイグループの願いは、
人と人、地域と企業が「絆」で結ばれ、
すばらしい、かつ持続可能な未来を作ることです。

絆

- 1 お客様との絆を大切にする
- 2 取引先様との絆を大切にする
- 3 社内の絆を大切にする
- 4 地域との絆を大切にする
- 5 絆を大切にして収益構造の改革

地域のものを地域に届けることで、
地域に循環が生まれる。
持続可能な社会を実現することが
マルイのSDGsです。

SDGsという概念が浸透していない頃から
企業の社会的責任として地域貢献に取り組んできました。

全国でもいち早く**「食育推進室」**を
立ち上げたのは「食育」という言葉がまだなじみのなかった頃でした。

経営基本方針「絆」にはお客様や取引先様だけでなく
地域や社会とつながるという思いが込められています。

「美味しい」とともに**「安全・安心」**を提供する。
地域に根ざす企業として当たり前に取り組んでいます。

DX化によって
さらなる付加価値を追求。

DXによって
あらゆる**コストを可視化**。

作業の**効率化**により
生産性向上を図ると共に、
付加価値（粗利益）を**追求**し、
これをお客様に還元していきます。



DXが**新たなチャレンジを加速し、**
更に組織全体の強靱化を図ります。

お客様との距離の近さが私たちの強み。
DXの時代だからこそ光るのが**人間力**。

人にしか持ちえない魅力
「人の付加価値」を高めることで、
その距離は更に近づくはずです。

特集

GOOD FOOD MARKET

MARUCOLLA

感染症対策に配慮しながらお客様の要望にお応えして、満を持しての開催へ。

鳥取にて3年半ぶりに開催!

2022
11/5(土)・6(日)
チュウブ
鳥取砂丘こどもの国

出展社様全員で2日間を盛り上げました!



ライブも盛りだくさん!



鳥取市立浜坂小学校の
児童が描いたTシャツアートが
皆さんをお迎え!



感染症対策
を徹底!



感染症対策にご協力いただいた方はリストバンドを装着

Work Shop

体験型ワークショップゾーン。

料理教室やコーヒーセミナーなど、

大人から子どもまで世代を超えてお楽しみいただきました。

Food Zone

鳥取県産食材をふんだんに使ったメニュー提案や、

旬の美味しいもの、こだわりの逸品が勢ぞろい!

マルイブースも「味彩鶏の唐揚げ」でマルコラを盛り上げました。



ママみたいに
できたかな?

ドレッシングを活用した美味しい料理ができました!



コツをしっかりとつかんで、淹れたてのコーヒーをお楽しみいただきました。



空き容器を使った工作教室。切ったり貼ったりエコ体験。



美味しいもの
たくさん食べたよ!



毎回大人気「だしシャカボテ」!今回も長蛇の列ができました。



ジュージュー美味しい「広島焼き」



いろいろな体験を親子でお楽しみいただきました。



レモンには、健康にかかわるうれしい成分がたくさんあることを学習。



美味しく楽しく「和プレート」づくりを体験。



「塩味」「醤油味」が選べるサクサクでジューシーな唐揚げ

2日間で1万5千人にご来場いただきました!



美味しい匂いにつられて行列が!



子どもたちに
大人気!
BSSのラッテちゃん
と一緒に撮影会!



会場を巡りながら
楽しくSDGsが学べる
クイズラリーも開催!



楽しい
パフォーマンスに
子どもたちも夢中!



食育推進室では、料理教室や農業体験、教育機関との連携、レシピ開発などを通じて、食に対する関心を深める取り組みを行っています。現在は津山市が中心ですが、今後は鳥取地域でも活動を展開していきたいと考えています。

食育推進室
吉田 澄美 飯塚 優美 藤田 紗由美

「美味しい」と「安心・安全」を 地域にお届けするための大切なパートナー。

【生産者様一問一答】

丹精込めて作られた作物を、適正価格で仕入れて、鮮度高く美味しい状態で地域の食卓へ。生産者様に寄りそい、思いまでもお客様に届ける。

ブロッコリー農家は はじめたきっかけは？

大学卒業後は青果市場に勤務していたのですが、元々農業には興味がありましたので、両親のブロッコリー農家を継ぐ形でスタートしました。その後、法人化を行いスタッフを増やしながら、作付面積を増やしています。23年度は40ha・160万株を計画中です。

どんな種類のブロッコリーを 作っていますか？

気候的に、夏以外はブロッコリーが育つ環境です。季節にあわせて、また収穫までの期間が異なるものなど全部で15種類ぐらいのブロッコリーを育てています。種類ごとに味わいも異なるので、ぜひ色々な種類を食べてもらいたいです。

マルイとの取引はどのように はじまりましたか？

令和3年にマルイさんの地場野菜コーナーに出したのが初めての取引だと記憶しています。マルイの青果担当バイヤーさんから「林原さんのブロッコリーをマルイで売らせてほしい」と連絡をいただき、その後すぐにバイヤーがさんが圃場に来られて栽培方法や品質を確認し本格的な取引がスタートしました。今では1年を通じて多くのブロッコリーを出荷しています。

生産者としてのこだわりは？

食べて「美味しい」と言ってもらえる高品質のブロッコリーを育てることはこだわっています。もう一方で、一定の品質のブロッコリーを途切れることなく安定生産していくということにもこだわっています。2019年にはJGAP認証も取得しました。持続可能な生産体制を保てなければ、日本の食文化も守っていきませんので。

ブロッコリーの 美味しい食べ方教えてください

シンプルに茹でて食べると一番味がわかると思います。茎は甘いですし、あまり知られていませんが、葉も食べることができます。色々な料理に使うこともできますし、何よりも栄養素も多く、健康に良いと最近注目されています。ぜひ食卓に毎日並べてください。

株式会社 andAgri (鳥取県西伯郡大山町)
代表取締役 林原 正之 様

2019年7月に会社設立、同年JGAP認証を取得
大山町での就農支援も行っている。



2023年は40haの畑で160万株の作付けを予定。



1株ずつ状態を見ながら手作業で収穫しています。



ブロッコリーの作付・成長状況は可視データで管理。



2022年11月に「満天★青空レストラン」で紹介されました。

農業を始めたきっかけは？

両親が酪農と米づくりをしていて、私は会社勤めをしながら手伝いをしていました。ちょうど20年ほど前に、お米の価格が落ち込んだ時に水田転作を勧められ、ぶどうを始めました。最初は3本で、まだその頃は兼業農家としてやっていましたが、その後10本に増やしたあたりで、本腰をいれて取り組もうと考え、会社を辞め専業農家になりました。でも、なかなかぶどうづくりは、難しく最初は本当に苦労しました。

どんな種類のぶどうを 作っていますか？

ピオーネとシャインマスカットを作っています。色々なエリアや市場の情報も集めて、違う種類のぶどうも将来的に作りたいたとは常に考えていて、マルイさんとも情報交換をしています。

マルイとの取引はどのように はじまりましたか？

15年ほど前に、声をかけていただき、マルイさんとの取引に興味があったので返事をしたところ、すぐに商品担当者さんが来てくれて、高い評価をしてもらってからの長いお付き合いです。「商品に間違いがない、お客様が毎年待っている」という話もいただき、やる気ももらっています。

生産者としてのこだわりは？

ぶどうづくりと真面目に向き合うということを大切にしています。ぶどうは木を植えてから実がなるまでに数年かかります。その間も土を改良したり、枝を整えたりが必要です。実がなりだすと、私はすべての房に大きな実が隙間なく同じ大きさで出来るように間引いて調整をします。手間はかかりますが、全て結果として返ってくると思っています。

美味しいぶどうの見分け方について

ピオーネに関しては「色が濃いもの」、「香りがあるもの」そして粒のまわりに「ブルーム」と呼ばれる白い粉状のものが付いているものを選べば新鮮だと私は認識しています。ブルームには鮮度を保つ役割もありますので、出荷までブルームを落とさないよう、ぶどうを直接触らないように注意をしています。

JA晴れの国岡山まにわぶどう部会 (岡山県真庭市)
部会長 池町 浩美 様

会社員の兼業農家時代からぶどうを作り続けて19年。
後輩を育成・指導する農業士としても活躍中。



大きな粒で隙間なく育ったピオーネはブルームがいっぱい。



房ごとの個性を見極め、未来の房を想像しながらハサミをいれる。



大人気のシャインマスカットは夏の出荷まで大事に育てられる。



ぶどうづくりを通じて数々の賞を受賞。

養魚を始めたきっかけは？

親会社は福島県で80年以上養魚を行っています。2011年の東日本大震災がきっかけで、福島県以外にも養魚場を持つということで新しい生産システムの開発に着手。試験運用を経て2017年鳥取で別会社としてスタートしました。琴浦地域を選んだ理由は、養殖に不可欠なきれいな水が豊富に湧き出ているからです。

養殖している魚の種類は？

今養殖しているのは、トラウトサーモンいわゆるニジマス1種類です。数十万匹のトラウトサーモンをいくつかの養殖水槽で育て「とっとり琴浦グランサーモン」として出荷しています。

マルイとの取引はどのように はじまりましたか？

本当に鳥取にきて最初から継続的な取引が続いています。スタートして間もないころは、出荷できる魚の大きさや量が安定していなかったで、取引先としては面倒だったと思います。でも、単発ではなく継続的な取引を続けていただいて、まるで会社の成長を見守ってくれているような。非常に感謝しています。最近は出荷量も安定し、マルイさんには月1,000本程度の出荷を行っています。

生産者としてのこだわりは？

最初に「水」です。地下水をUV殺菌して当社独自のシステムを使うことで、魚を無投薬で育てています。病気をさせないために、衛生管理は徹底しています。次は「味」。外国産に比べてさっぱりとした脂になるように、独自配合のエサを使っています。SDGsの観点から、代替タンパクも使用しています。最後に「鮮度」。水揚げしたサーモンが新鮮なその日のうちに店頭や食卓に並ぶよう、出荷体制も整えています。

今後の展望は？

RAS(循環濾過養殖システム)の本格稼働ができたので、生産量を上げて安定供給を保ちながら、改良をかかえて世の中のニーズに合わせて、進化した「とっとり琴浦グランサーモン」を世の中に出していきたいと考えています。

とっとり琴浦グランサーモン
株式会社鳥取林養魚場 (鳥取県東伯郡琴浦町)

東日本大震災を機に、鳥取でRAS(循環濾過養殖システム)によるトラウトサーモンの完全陸上養殖をスタート。



綺麗な井戸水が豊富に湧く豊かな自然に恵まれた環境。



卵から成魚まで、徹底した衛生管理下で育てています。



独自のRSV(環境濾過養殖システム)が本格稼働。



無投薬、こだわりのエサで育てたサーモン。

地域のお客様の暮らしを豊かにするために、マルイは“商品販売”の先を見据え、新たな価値の創造を追求しています。

地域の食卓を支える小売業としてはもちろん、環境保全や防災の拠点として、幅広い分野で地域の方々と密接な関係性を構築しています。



食の安心・安全
五つ星店として食品衛生協会のHACCPを導入。



店長が
店内を案内



過去の
店舗見学の風景。
2023年度から再開
していく予定です。



美味しい商品 提供へのこだわり

商品の品揃えは大前提とし、商品の陳列やPOPづくりをはじめ、魅力的な売場づくりや衛生面の徹底など、様々な観点から店舗担当者の指導を行っています。



スーパー
バイザーが
店内を巡回!



接客研修でお客様



マスク越しでも
伝わる笑顔

研修内容~印象をよくする~

- お客様と目線を合わせるために
- お辞儀の角度について
- マスク着用時の笑顔の作り方
- マスク着用時の発声方法

の満足度を向上

スーパーマーケットにおいて、お客様とのコミュニケーションの場となるのがレジです。お客様に気持ちよくお買い物を楽しんでもらえるよう、外部講師を招いての研修や、販売部による現場指導、担当者会議を通じて、接客技術の向上に努めています。



非対面で
お会計可能な
フルセルフレジ

お客様のお買い物の 利便性を向上

フルセルフレジやShop&Go等を導入。お客様のご利用シーンに応じた利便性を追求しています。



お買い物しながら
商品登録をするスマホレジ Shop&Go

環境への 配慮

お客様が気軽にプラスチックごみ削減・資源の再利用に取り組んでいただける施策を店頭で行っています。



資源回収BOX

段ボール・
古紙回収エコボックス



防災タイムライン確認



BCP (事業継続計画)を 策定し災害に備える

大規模災害に備え、店舗では訓練を実施。また、自治体と協定を結び、いざというときの避難所として、地域のライフラインとしての使命を果たしています。



ポータブル
発電機の実施訓練



地域とつながる

地域の子供達にマルイをもっと知っていただき、親近感を感じていただくために、様々な授業を行ってきました。コロナ禍により、この数年は規模を縮小していましたが、2022年度より徐々に再開しました。

- 店長による出張授業.....スーパーの仕事について学ぶ
- レジインストラクター出張授業.....接客マナーや基本の礼儀などの講座
- 小学生店舗見学.....店長が売場やバックヤードを案内
- 商業高校向け出張授業.....販促写真用の撮影技術を習得



私の仕事は、商品(食材)を販売することだけではありません。当店が「催行事」や「食」を通して、地域や人の「絆」を深める。そして、お客様と従業員が「感動」や「喜び」を「共有」「共感」できる店にすることが、私の仕事への思いです。

ウエストランド店 店長 赤澤 美智夫



単に買い物する場所ではなく、地域のお客様のコミュニティの場として、地域行催事等に積極的に関わり、地域との深いつながり(絆)を大切にしています。地域のお客様にとって唯一無二のお店になる事が私の願いです。

国府店 店長 石谷 知彦



MARUI
マルイネットスーパー
マルイの宅配

ネットスーパーの充実

対象地域なら朝10時までのご注文で当日17時までにお届け。天候不良時や仕事で忙しい方に好評!

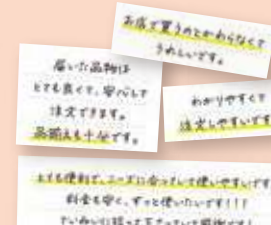
ご利用者は
2022年6月開始時から2.6倍に増加!



詳細はコチラ



ご利用者様から
嬉しいお声を
いただいています。



与えられるだけではない。 能動的に動ける人材をつくる マルイの人材育成。

マルイの強みは人間力です。「スペシャリスト人材」育成のため、
研修・支援制度の充実を図り、従業員の成長を応援しています。

マルイアカデミーについて



マルイアカデミーでは、経営理念の実践を支える「スペシャリスト人材」の育成に力を入れています。技術・知識、人材定着、自己表現、評価の4つのステップで効果的な学びを実現。店長塾やMG（マネージャー）塾といった階層別研修や、資格取得支援制度などにより、社会人のためのリカレント教育の充実を図り、次世代を担う「食の専門家」を育成しています。

2022 年度資格取得者

フードコーディネーター3級	1人
アレルギー対応食アドバイザー	1人
調理師	1人
ふぐ処理師	1人
カラーコーディネーター	2人
POS検定	15人
上級食育アドバイザー	1人
販売士1級	1人
食品表示検定(中級)	1人
チョコレート検定エキスパート	1人
薬膳インストラクター	1人
延べ人数	26人

マルイでは、食の専門家を育成するために資格取得を積極的に支援しています。



商品1部 果物マーチャンダイザー 松山 太一

POS検定 取得!

自身のスキルアップのために挑戦しました。POSの集計・分析の勉強により効率的な集計方法、データを活かした分析・対策を学ぶことができました。今後は得た知識を商談、店舗展開、分析・対策に活かすことで生産性、粗利高の向上に努めたいと考えています。

食品表示検定中級 取得!

商品の食品表示シールの作成業務を担当しているので、専門知識を深めるために取得しました。日ごろの業務と結び付けて学ぶことができた。今後は学んだことを生かし、信頼いただける商品づくりに役立てていきたいです。



ハートデリカ所属 嶋田 朋美

資格取得者の声



マルイ薬師町店 果物マネージャー 真城 澤日

POS検定 取得!

青果としての経験が浅いため、少しでも業務のプラスになればと思いPOS検定を取得しました。検定では、POSデータ分析の基本や方法を学ぶことができたので、それらを業務で活用しています。マルイアカデミーで学ばせて頂ける環境が整っているので、今後も色々な事にチャレンジしたいと思っています。

販売士1級 取得!

コロナ禍でできた自分時間に何をするか。私は、自分時間に販売士1級への再挑戦を決意しました。勉強に慣れない当初はストレスを感じましたが、2週間経つとやりに変わりました。日々の生活をもっと充実させたいあなた、私と一緒に図書館で“自分磨き”をしましょう!



プロセスセンター所属 宮本 明

多彩な研修で未来のリーダーを育成する

店長塾 主な実施カリキュラム

- ✓ 損益計画書と店舗経営計画
 - ①損益計算書の基本
 - ②生産性向上、人件費コントロールと人材育成。
- ✓ 人材育成による生産性向上
 - ①社員とパートナーさんの仕事の壁を無くす
 - ②経営計画による見える化（パフォーマンスメジャー）
- ✓ 地域シェア獲得と店舗オペレーション
 - ①地域シェア獲得
 - ②働きやすい作業オペレーションと仕組みづくり

マネージャー塾 主な実施カリキュラム

- ✓ 売場づくりの基本
- ✓ 面談と目標設定カルテ
- ✓ 単品管理強化による業績対策
- ✓ 人時（時間管理）コントロール



キャリアアップ&定着を目指した社内研修

■水産指導者研修



季節商材の商品化、効果的な陳列方法、魅力的な寿司・惣菜のレシピ提案など、加工技術・商品知識のレベルアップを目的とします。

■カスタマー研修



お客様に気持ちよく買いものを楽しんでいただくために、笑顔・歩き方・挨拶・場所案内など実践的な内容で実施します。

■新人社員研修



コンプライアンスやメンタルヘルス、衛生管理研修に加え、社内の先輩を講師に迎え、食材の鮮度や美味しさの見極め方や仕事のこだわりなどを学びます。

「本音」の採用動画で ミスマッチを防ぐ

「マルイで働く『人』を知ってもらいたい」との思いから、若手を中心とした活躍中の従業員たちに出演してもらい、採用活動のための動画を作成しました。

就職希望者だけに公開している
マル秘ムービーを少しだけ紹介!

Q マルイで働いて
嬉しかった事
忘れられない事



Q 休日の
過ごし方について



Q これからの
スーパーマーケット
について



Ziba Platformで撮影
出演:総務・人事部 真木 亮子
店長 前田 祐作
レジマネージャー 山本 紀子
商品部MD 近藤 大洋

マルイが解る 採用動画



■実に面白い店長の仕事篇



■マルイ部門 MG座談会篇



NPO法人マルイ・エンゲージメントキャピタル (MEC) はこれからも様々な地域 貢献活動に取り組んでまいります。



MEC HP



NPO法人マルイ・
エンゲージメントキャピタルの
持続可能な5つの取り組み

- ① 住民参加型のまちづくり推進活動
- ② つながり重視のコミュニティデザイン事業
- ③ 次世代育成を目的とした各種体験事業
- ④ 様々な立場にある個人・団体との協働事業
- ⑤ 寄附付き商品事業による小学校の活動支援

マルイとメーカー様、生産者様、地域のお客様が一体となった寄附付き商品活動を通じて、
より質の高い教育が受けられるように、地域の小学校の要望に沿った品物を贈呈しています。



4月11日津山市立西小学校にて贈呈式を実施。津山市内の新1年生を対象に合計900個の防犯ブザーをプレゼントしました。

■電子ピアノの贈呈



(岡山市立妹尾小学校)

寄附付き商品を活用した地域貢献活動は15回が終了。累計8,265万円を超える寄付を行っています。これからも地域の未来を担う子どもたちへの支援活動として継続していきます。

■プログラミング教育支援機材の贈呈

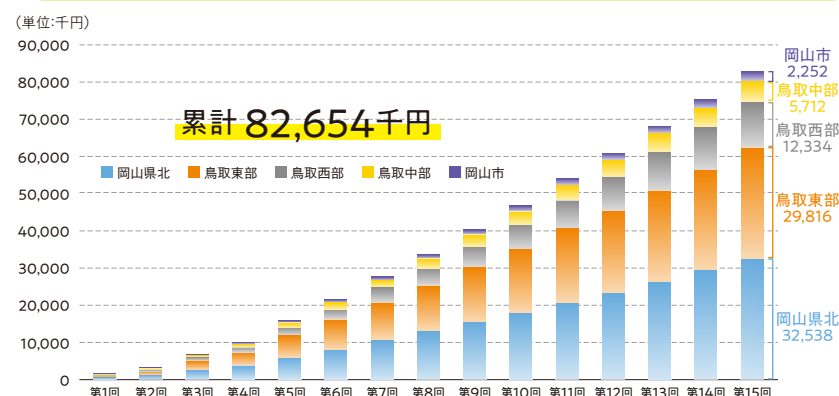


(鳥取市立美保小学校)



(鳥取市立青谷小学校)

寄附付き商品 寄付累計額(2015年度~2022年度9月末)



このマークが
寄附付き商品の目印です。

対象商品お買い上げで、生産者様、メーカー様、マルイが1円ずつ寄付するシステム。
商品については、商品部が取引先様と調整のうえ、毎年商品を決めています。
全店共通のメーカー食品から、エリアごとの商品、季節に応じた商品まで多彩に選定しています。



寄附付き商品の一例

津山の交流・魅力発信基地 Ziba Platform!

「まちライブラリー」は年間約500名の方に

ご利用いただきました。



Ziba Platform 小島康子
人と人のつながりが希薄になってきた今、世代を超えて多くの方が集まり交流できる場所、そして津山の魅力を発信できる、そんな場所を目指しています。

Ziba=地場のための磁場

Zibaでは、地元津山から未来に向けた情報を発信するとともに、市民の憩いの場やコワーキングスペースとして、世代を超えてフレキシブルに活用いただいています。



岡山県津山市山下46-19



レインフォレスト・アライアンス認証の豆を使用したコーヒー



地域循環への取り組みとして、カレーは、なぎビーフ、地元野菜を使用



津山市立図書館と連携し、本の貸し出しを行う「まちライブラリー」

「住みたいまち」をゴールに 私たちができることを考える SDGs ミーティング



八王子学園なかよし幼稚園 清水弘美園長を講師にお招きし、「こどもたちに何ができるか」をテーマに開催。

コワーキングスペースは ビジネスに、また学生の 学習の場としても人気!



受験勉強に勤しむ男子高校生。学校や家よりも静かに集中できるから定期的に利用している人も多くいます。

河田典子さんが講師を務めるデジタル文化教室NaN。ぬくもりある空間が受講生に喜ばれています。

特定非営利活動法人 マルイ・エンゲージメントキャピタル
理事 神田 一幸

「絆」というテーマをもとに人と人、地域と企業が繋がり、より開かれた社会と未来をつくる為に、2014年にNPO法人マルイ・エンゲージメントキャピタル(以下:MEC)を設立しました。MECはマルイグループの地域貢献をより具現化する役割も担い、岡山・鳥取・島根県において生活・文化・環境の向上を図り、地域活動に寄与する事で持続可能な社会の実現を目指しています。



全国に先駆けて2006年に食育推進室を発足。
お客様に様々な形で食の大切さの
“気づき”を提供しています。

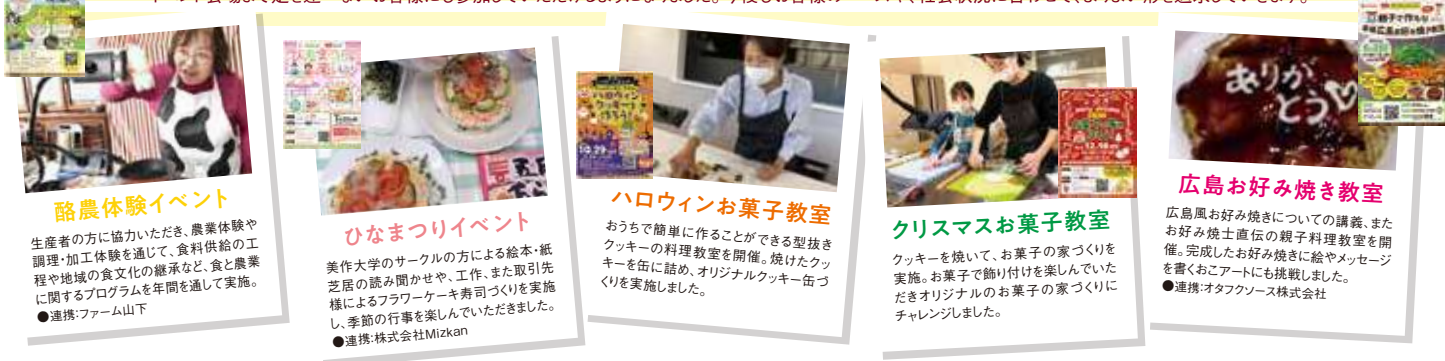


食育活動 HP



オンライン食育イベント2022年度も好評開催!

コロナ禍により、マルイでは、過去リアルで実施してきたイベントを、2020年度より「ZOOM」を活用したオンラインスタイルに移行。回を重ねるごとに、進行もスムーズになり、イベント会場まで足を運ばないお客様にも参加していただけるようになりました。今後お客様のニーズや、社会状況に合わせて、よりよい形を追求していきます。

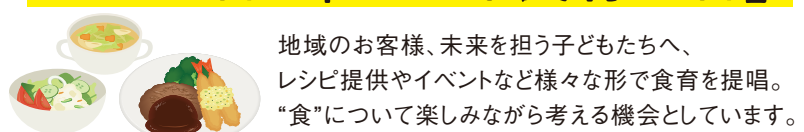


教育機関と 連携した 商品開発

地元の学生達と共同で「地産地消」「健康増進」をテーマとした商品開発に取り組んでいます。



毎月19日は「マルイ食育の日」



地域のお客様、未来を担う子どもたちへ、
レシピ提供やイベントなど様々な形で食育を提唱。
“食”について楽しみながら考える機会としています。



第15回食育月間 子ども絵画コンクール入賞作品

毎年6月に岡山県・鳥取県・島根県(出雲市)の小学生を対象に「食」の楽しさ・大切さを伝えることを目的として開催している絵画コンクール。15回目となる今回は、鳥取県教育長賞が新たに加わり、応募総数4,000点を超える作品が寄せられました。



審査風景



お米について学ぶ 出張授業

半年を通じて
しらゆり幼稚園で
開催!



お米ができるまでを座学で学び、
田植えを体験!

待ちに待った収穫体験!はさみ
を使って上手に稲刈り!おにぎり
にして試食しました。

最後は藁を使った
お飾りづくりに挑
戦しました。

美作大学附属幼稚園にて野菜の授業



野菜について
知れたかな?

小学校ではプラントベースフード授業



連携:大塚食品株式会社

持続可能な低炭素社会の実現

店舗を核としてお客様と地域を巻き込み
カーボンニュートラルな社会の実現に挑戦。



CO₂総排出量を2018年度基準で30%削減する目標を達成！
今後は日本の削減目標である、2013年度基準46%削減に挑戦

達成手段

省エネ

再エネ

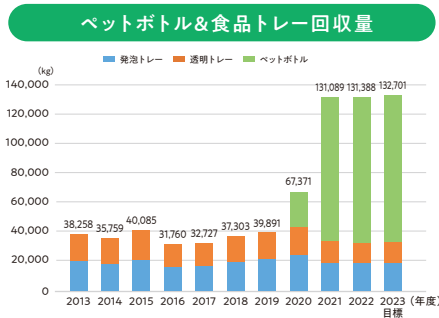
店舗使用電力の削減
〈AI空調管理及びAIデマンド管理システムの推進〉

再エネ転換
〈太陽光(PPA・自家消費)・
その他再エネ由来電力の活用と環境価値の向上〉



AIデマンド管理システム：エナジ

2018年度CO ₂ 排出量	
LPG	270t-CO ₂
都市ガス	5t-CO ₂
電気	20,508t-CO ₂
合計	20,783t-CO ₂
2022年度実績	14,005t-CO ₂
	33%削減



お客様と地域と共に持続可能な社会の実現

店舗でのペットボトルや食品トレイの回収量はこの10年間で約3.5倍に

2020年から有料化となった
レジ袋のお客様負担金は、
ペットボトル圧縮機の導入など、
更なるエコ活動の推進に役立てています。



マルイでは瀬戸内海(岡山県)、日本海(鳥取県、島根県)に流出する海洋プラスチック問題の解決に向けて取り組んでいます。

※瀬戸内海環境保全特別措置法
瀬戸内海の保全対策を行う理由から、昭和48年に施行。

子どもたちもペットボトル圧縮機で楽しくプラごみ削減！

マルイの「エコ育」

再生率の高いペットボトル。
その形状から、とてもかさばり、回収頻度も高くなるため環境への負荷が懸念されていました。
そこでマルイが導入したのがペットボトル圧縮機です。
今では、大人だけでなくお子さんが機械を利用して楽しみながらエコ活動に取り組む姿も見られます。



マルイの「エコ育」の取り組みとして、地域の子供達を対象にした「リサイクル教室」「エコキャンプ」を開催しました。

プラスチック製品の環境負荷低減の取り組みとして代替製品(木質、バイオマス)への変更や回収、再資源化の対策を続けています。

- ・プラスチック製スプーンの廃止
- ・レジ袋大、中をバイオマス由来(25%)へ変更
- ・店舗ではバイオマス由来のゴミ袋を100%使用
- ・食品トレイの薄肉化や、軽量高発泡のトレイの使用

店舗の環境活動の守護神！

ガーディアン

マルイ各店では店長&

環境3人組がチームとなり

エコ活動を推進しています。



ノースランド店:店長:守本 敏三、店頭回収担当:山本 紀子、廃棄物担当:島崎 真護、エネルギー担当:宮本 光



ノースランド店の2030年度の目標であるCO₂総排出量は531t-CO₂です。ノースランド店では、旗艦店として看板照明のON、OFF等店舗独自の省エネ、節電等のエコ活動を行い40%削減の455t-CO₂を目標に掲げて全社を牽引していきます。

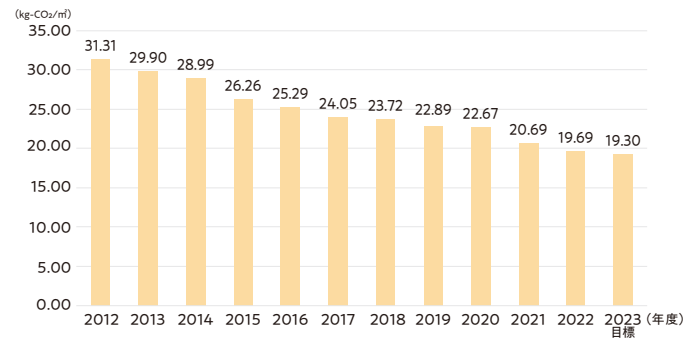
家庭から持ち込まれた分別ゴミを回収し、再資源化に。

廃棄物の分別と計量を行い、適量発注で食品ロスを削減。

店舗のエネルギー使用量をチェックし、削減の提案を実施。

二酸化炭素排出量

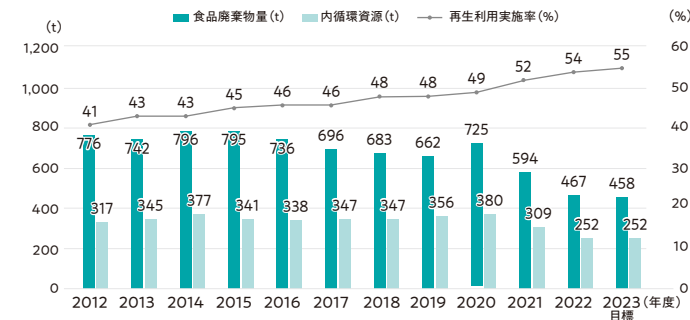
2018年度比33%の削減を達成。



スーパーマーケット事業における、CO₂総排出量の99%は電力によるものです。AI空調制御、AIデマンド管理や太陽光の自家消費による電力の削減に取り組んでいます。

食品廃棄物再生利用実施率

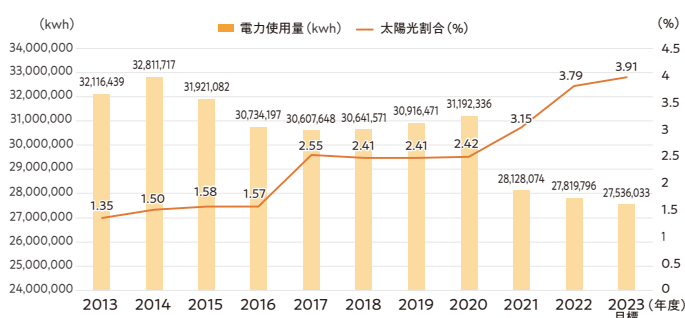
残り45%の有効活用が最大の課題です。



食品廃棄物削減の取り組みとして、牛豚豚脂、魚アラ、廃油、の100%回収及び再資源化、野菜くずの堆肥化による地場生産者様の善循環に取り組んでいます。

電力使用量と再エネ比率

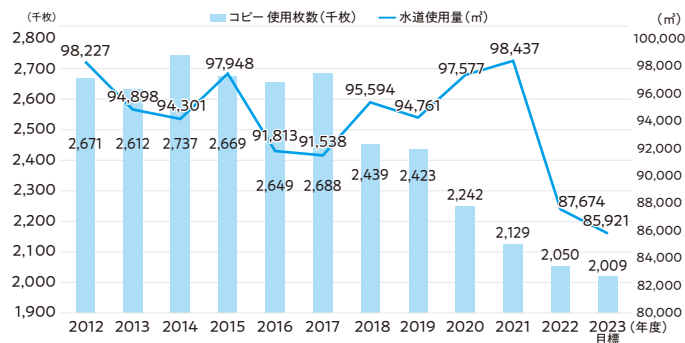
7拠点に加えて、新規2拠点の稼働を予定。



自家消費型太陽光発電を7拠点稼働しており、再生可能エネルギーの利活用に取り組んでいます。今後も太陽光発電にとどまらず、再生可能エネルギーの創出や活用を検討していきます。

水道使用量&コピー用紙使用枚数

水漏れ対策や、節水バルブを活用しています。



水使用量について、削減意識の向上に加え節水バルブの導入で大きく効果を上げています。また、コピー用紙の使用量については、会議資料の完全廃止(iPadの活用)や社内外に向けた配布資料のペーパーレス化を行い、使用量の削減に努めています。

マルイの環境活動は店舗が主体となって、持続可能な地域づくりを目指しています。

2050年カーボンニュートラル実現をめざし、マイルストーンとして2030年度のCO₂排出量の削減を2018年度比30%以上とした目標を掲げています。マルイでは、2011年に「エコアクション21」を岡山県、鳥取県の小売業として初めて取得して以来12年間すべての事業活動に伴う環境負荷低減の重要性を認識し、資源の有効活用である食品容器(トレイ、ペットボトル)の回収、再資源化の推進及び食品廃棄物(魚アラ、廃油、牛豚豚脂)の100%回収など廃棄物削減に取

り組んでいます。また、エネルギー問題については太陽光パネル(自家消費型、固定買取型)の設置による再エネ率向上や環境価値付き電力の獲得を視野に入れて再生可能エネルギーの利活用に取り組み、CO₂総排出量の削減を行ってまいりました。これからもお客様、お取引先様との絆を大切に皆様からの期待や地域・社会の課題解決に対しグループ一体となって、サステナブルな環境経営を推進してまいります。

SDGs推進室 田中 匡

お客様へサービスを還元する マルイ流DX

業務の効率化を徹底し、それによって生み出される人財や時間を最大限活用して、お客様により多くの高い付加価値を提供する。それがマルイのDXです。

▶ マルイが考えるマルイらしいDXとは

「Challenge for Specialty」掲げるマルイは、2020年より本格的にデジタルトランスフォーメーション(以下DX)への取り組みを開始しています。

これまでマルイは、大企業とも並ぶIT先進企業として、総務省のIT白書でも取り上げられ、フルセルフレジの導入、デジタル販促の強化、データに基づくお客様への最適な商品提案などが高く評価されてきました。

今、マルイのDXが目指すのは、

『**強靱化**』情報・販促・店舗などあらゆる領域で新しいものに果敢

にチャレンジし、将来に向けて強靱な企業体質を作る。

『**生産性向上**』単に効率化するだけでなく、機械やシステムにできることは任せ、活用できる時間と人財を捻出する。

『**付加価値追求**』『強靱化』や「生産性向上」を進めることで、付加価値の高い人、即ちスペシャルな人財を育て企業の付加価値を高めることで、その価値をお客様に還元する。

これからもマルイは、地域のお客様のために挑戦し続けます。

店舗運営・管理

フルセルフレジ

2022年度新たに3店舗で導入し、合計13店舗に。レジ待ち時間を減らし、非接触でのお買い物を可能に。

スマホレジ

お客様がスマートフォンで商品バーコードをスキャン、Shop&Go専用レジにQRコードをかざして精算するシステム。大容量のお買い物でも専用カートを使ってお客様のペースでお買い物が可能。2022年度新たに7店舗で導入、合計8店舗に。

AI空調管理システム

(ガリレイエアテックシステム)
冷設・空調・換気・デシカントなどAIでトータル自動制御し、PMVに基づいた快適な店内環境の実現と省エネを図る。中四国地方初。

エナッジ

エネルギーマネジメントシステム。AIによりその日の電力使用量を予測、各店舗に合わせた省エネ行動をマネジメント。

デジタル販促

LINEミニアプリ

LINEを利用しているお客様はマルイの会員カードとの連携で、新たなアプリのダウンロードが不要、個々のニーズに合わせたクーポンなどお得な情報を配信。

デジタルサイネージ

視認性が高く、タイムセールや店舗ごとの個別販促、レシピ紹介など、きめ細かな展開が容易にできるため積極的に活用。

webセミナー

コロナ禍を機にお客様向け料理教室やMEC主催のセミナーなどをオンラインで開催。遠方のお客様でも容易に参加できることから、非対面以上の有効性を見出す。

情報共有・活用

BIツール(DOMO)

社内の膨大なデータを統合プラットフォームへ集約しデータ分析・可視化を実現。経営戦略や売上拡大などの施策に活用。

マーケティングシステム

近時マーケティングツール「リテールビュー」を導入。売上データと顧客データを掛け合わせた分析で、よりニーズや嗜好に沿った商品の開発や販促を図る。

web会議ツール(zoom)

社内外の会議・商談をweb化し、双方の移動時間圧縮やペーパーレスによるタイム・コストパフォーマンスを実現。

ペーパーレス会議システム

紙での会議を廃止し、会議資料を共有するアプリケーション「Handbook」を導入、社内のペーパーレス化を加速。

社内コミュニケーション

「店舗matic」導入により、従来の本部店舗間のメールや各種申請業務、データの共有保存システムを統一し、情報共有のスピードと効率化、コスト削減を実現。

ビジネスチャット

従来任意で使用していたLINEの代わりに、セキュリティ面も考慮したビジネスチャットツールとして「elgana」を採用。コミュニケーションの活性化とパフォーマンス向上を実現。

強靱化

企業体力の強化

※QRコードは特許商標登録の登録商標です。

付加価値の追及

粗利益の向上とお客様への還元

人事総務

ナビシア

タイムカードに代えて、生体認証によるシステムに変更。出勤退勤データの管理業務削減と非効率業務の削減に寄与。

スマートHR

年末調整を含む労務に関する各種申請業務が各自スマホで対応可能に。管理業務の効率化により生産性を向上。

財務管理

財務管理プロセスを自動的に行えるシステムを導入し、経理業務の大幅な効率化、データ利用の迅速化・短縮化を図る。また、各種仕組み・システムをグループ会社へ横展開、共通化などによりグループとしての最適化と最大化を目指す。

商品管理

生鮮EDI

アナログな取引の多い生鮮品において、取引を電子化するためのシステム。これにより生鮮品売上の8~9割を電子取引化。

自動発注システム

過去の販売実績や棚割設定情報から、その日必要な商品数を算出し、自動で商品を発注。これまで人手で行っていた作業を削減し、売場づくりや企画作成に要する時間にシフト。

AI需要予測

過去の売上データや、天候、競合店の動向、プロモーション情報などをAIに学習させ、需要を予測するツール。予測結果を自動発注につなげ、発注精度の向上を目指す。

▶ マルイのDX2022-2023

2022年、マルイが力を入れてきたことのひとつが「LINEミニアプリ」の活用です。LINEミニアプリとは、LINEのアプリ内で自社のサービスを展開できるもので、マルイは2021年の導入以降、ユーザー獲得やコンテンツ拡充に取り組んできました。LINEミニアプリとお客様の「mamハートカード」を連携していただくことで、お客様の欲しい商品情報やクーポンをお届けすることが可能となりました。今後は、「mamハートカード」とのAPI連携により、お客様一人ひとりの購買行動に沿ったダイレクトマーケティングの強化を目指します。

また、販促強化のための「リテールビュー」の導入も開始しました。従来のPOSデータにお客様情報を加えた分析を行うもので、このたび利便性の高いツール

にリプレイスしたことにより、よりスピーディで効率的な活用が期待されています。

さらに、2023年は自動発注システムのカテゴリ拡大を目指しています。これまで自動発注はグロサリー部門のみで行っていましたが、日配品や弁当など、賞味期限の短い商品にも拡大し、惣菜工場や精肉工場の生産計画にもつなげていくことが課題です。

2022年はDXの内製化がテーマでしたが、従業員の育成により、これを達成できたことが大きな成果でした。今後もさらなるPDCAサイクルのスパイラルアップを目指します。

新たなツールが日々開発されていますが、DXと言う言葉に振り回されることなく、また単なるデジタル化や業務の効率化に留まらず、業務改善をより加速させるために真に必要なツールを見極め、果敢にチャレンジしていくことで、DXの分野でもスーパーマーケット業界の先頭を走っていきたいと考えています。

情報・マーケティング部 部長 安藤 直人



コストの圧縮

生産性の向上

「お弁当・惣菜大賞2022」 2部門で受賞!



弁当部門入選
美作大学短期大学と共同開発
「食物繊維が摂れるベジBENTO
〜3品に大豆ミート使用〜」



祭事・催事部門優秀賞
津山東高等学校「特製
よくばりわっぱ飯」

2022年
1月

茂木健一郎のTV番組
「超域オンリーワン岡山」&
「超域」フォーラムに
マルイが登場!



コロナ禍の中で自宅療養者に必要物資を提供!
約33,000世帯に
お届けした
「自宅療養セット」

行政の要請のもとで複数種類の必要
物資をセットに!地域密着のマルイだけ
からこそ成し遂げることができました。



2023年も
ますます
躍進!

12月

「ウエストランド
M-1優勝セール」開催

11月

「おかやまIT
経営力大賞」
優秀賞受賞



おかやまマラソン2022に
大塚製薬様と共同出店

10月

「みま咲く
未来プロジェクト」
に参加



9月

鳥取県
「あるくと健康
うごく元気」
キャンペーンに協賛



8月

地域消費喚起のため各地の
プレミアムチケット販売
(食事券、振興券、乗車券など)

7月



「1966カルテットコンサートin
マルイ協力会」開催

6月

「マルイネットスーパー」
リニューアル



5月

美作ラッピングバス始動



4月

「津山市ワーク・
ライフ・バランス
推進企業」表彰受賞



3月

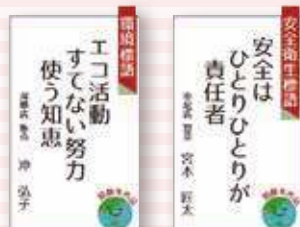
ウクライナ
子ども救援募金に、
お客様寄付分を含め
100万円を寄付。



豪華声優陣で送る『Superだぜ!Marui』

オリジナルWebアニメ全7話公開
大企業の御曹司マイクがスーパーマーケット
マルイの仕事を通して成長していく姿を描く。

第10回環境標語・
第1回安全衛生標語決定!



オリジナルキャラクター
ハナシカTVCM
「岡山広告協会テレビ部門銀賞」受賞



株式会社mamハート ホールディングス

マルイグループ各社の
持株会社であると同時に、
グループ内資金管理や一括仕入れ、プロ
セスセンター運営などを
担っています。



株式会社 サンインマルイ

山陰地方のスーパーマルイを統括。平成8年に鳥取県内
に店舗をオープンさせて以来、地域密着で、「食」のライフ
ラインとして、また食文化の発展に貢献し
ています。
[鳥取県10店舗・島根県1店舗]



株式会社バックス

酒の専門店「酒のバックス」を岡山県・鳥
取県のマルイに併設して展開。洋酒、日本
酒、ビールなど、様々な種類のほか、地元岡
山県津山市の地酒なども
扱っています。[岡山県6店
舗・鳥取県2店舗]



株式会社エスマート

鳥取県を中心に展開しているスーパーマーケット事業。鮮
度・価格・信頼をモットーにゆとりある日常・食卓に笑顔を
お届けすることを目
指しています。
[鳥取県12店舗・
岡山県1店舗]



株式会社アクトス ライフプランニング

マルイの店舗に併設し、お買い物ついでに気軽に
ご利用いただけるスポーツクラブとして、アクトス
Will_G ノースランド、アクトスWill_G マルイ国府
を展開しています。
[岡山県1店舗・鳥取県1店舗]



アクトスWill_G
ノースランド



アクトスWill_G
マルイ国府

株式会社アントレ

保険代理店業務として創業。各種保険
商品を取り扱うほか、近年は新規事業と
して、マルイ各店の売場を中心とした清
掃・ビル管理メンテナンス業務等を行っ
ています。

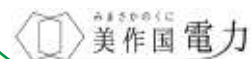


いつも、地域の 人々の暮らしのそばに。



株式会社美作国電力

地域で生まれた電力を地域で消費するエネ
ルギーの地産地消を推進。スマートコミュニティを
実働するエネルギーインフラ
会社として地域循環型社会
の構築に貢献しています。



株式会社 マルイアットホーム

マルイ従業員のほか、地域の方にご利用いた
だけるmamハート保育園を岡山県岡山市南区
並木町にて経営しています。少人数制で子ども
たち一人ひとりに目の届く保育を行っています。



株式会社ハートデリカ

弁当・寿司・惣菜・炊飯・仕出しの
製造業。弁当や総菜など1日約
24,000個の商品を出荷。主に、
マルイ、エスマート、わたなべ生鮮館
に商品を卸しています。



株式会社ランディーズ

100円ショップ「DAISOランディーズ」や「喜久屋書
店」、こだわりのコーヒーが楽しめる「倉式珈琲店」な
ど様々な人気のチェーン店を展開しています。
[DAISOランディーズ:岡山県2店舗・
鳥取県2店舗、喜久屋書店:岡山県1
店舗・鳥取県1店舗、倉式珈琲店:鳥
取県1店舗]



株式会社 わたなべ生鮮館

鮮魚店が発祥のスーパーマーケット事業。
岡山県南部エリアなどの小型のスーパー
マーケットを展開しています。
[岡山県10店舗]

